

一般職業紹介状況(平成23年10月分)

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.01ポイント上昇の0.71倍で、2か月ぶりに前月を上回った。

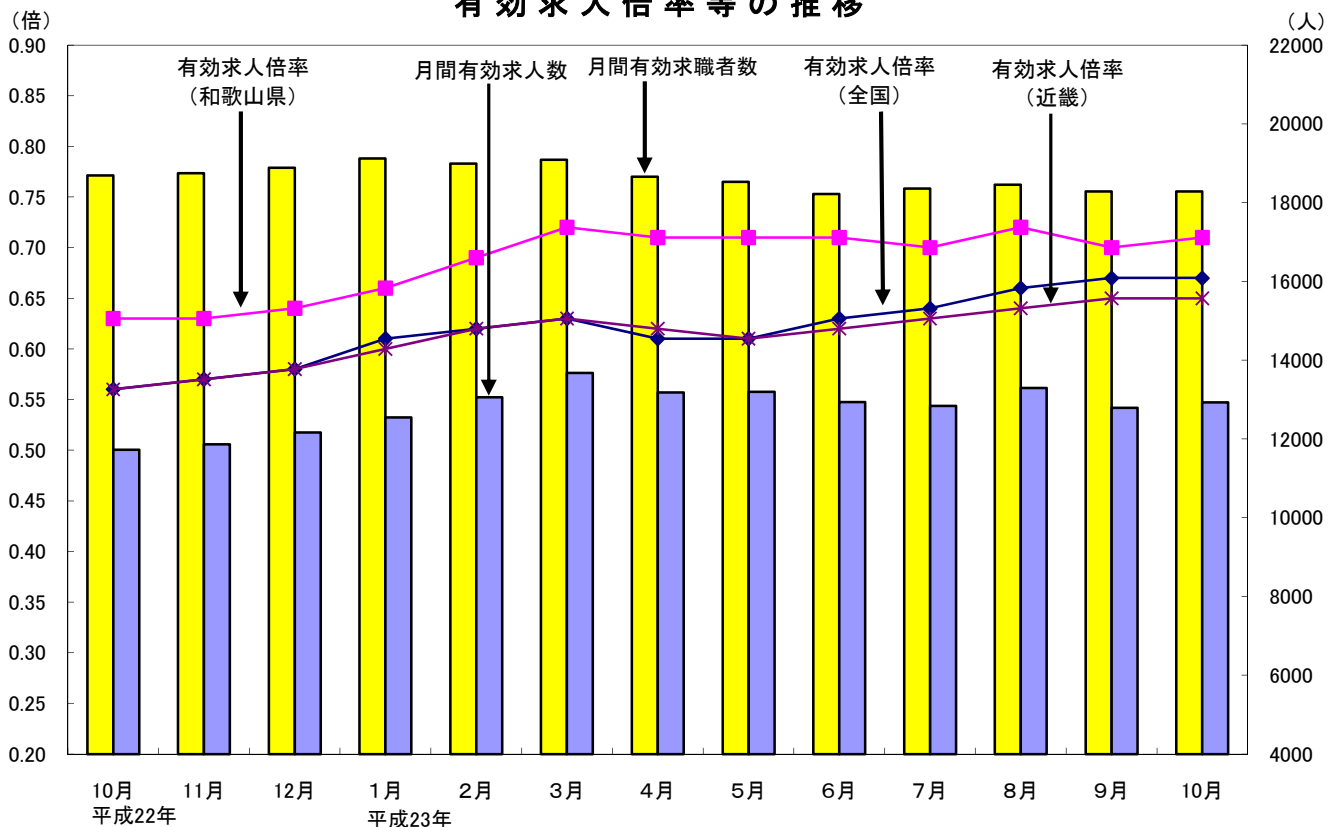
全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.67倍で、前月と同水準。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.65倍で、前月と同水準。

新規求人倍率(季節調整値)は1.21倍で、前月より0.04ポイント上昇。

- ◎ 新規求人数(原数値)は対前年同月比12.9%増。
- ◎ 新規求職者数(原数値)は対前年同月比3.3%減。

有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。
 季節調整値の平成22年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。
 有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.04ポイント上昇の1.21倍で、3か月連続で前月を上回った。

有効求人倍率(季節調整値)は0.71倍となり、前月を0.01ポイント上回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.05ポイント上昇の0.39倍で、16か月連続で前年同月を上回った。

2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は5,619人で、前年同月比12.9%増(2か月ぶり増)となった。
有効求人数(原数値)は13,682人で、前年同月比10.7%増(18か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、
「運輸業,郵便業」(173人増)、「複合サービス事業」(102人増)、「教育,学習支援業」(98人増)、「卸売業,小売業」(96人増)、「建設業」(81人増)、「医療,福祉」(60人増)、「宿泊業,飲食サービス業」(34人増)、「生活関連サービス業,娯楽業」(32人増)などで増加し、一方、「製造業」(36人減)などは減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は2,810人で前年同月比3.8%減、パート求人数は2,809人で前年同月比36.7%増となった。

3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は4,384人で、前年同月比3.3%減(2か月連続減)となった。
有効求職者数(原数値)は18,361人で、前年同月比1.8%減(7か月連続減)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は727人で前年同月比15.6%減(2か月連続減)、離職者は2,729人で同6.0%減(9か月連続減)となり、離職者のうち事業主都合離職は699人で同3.5%減(2か月連続減)、自己都合離職は1,848人で同4.6%減(7か月連続減)、また、無業者は824人で同16.7%増(29か月連続増)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,686人で、前年同月比0.7%増(20か月ぶり増)となった。

4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,812人で、前年同月比0.5%減(2か月連続減)となった。

5 まとめ

円高の継続等による雇用への影響が懸念されるが、求人の動向などをみると、継続して明るい要素がみられることから、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きが続いている。